

「平成30年三重県議会の活動10大ニュース」にかかる県民投票の 実施について

三重県議会では、平成19年から毎年「三重県議会の活動10大ニュース」を発表しています。この選定にあたっては、県議会の取組状況を広く発信し、県議会への関心を高めていただくという趣旨とあわせ、県民の方自身が投票することによって、県議会への参加意識も高めていただくという観点から、平成23年からは県民投票を実施しています。

今年の県民投票の実施については下記のとおりです。

記

1 投票期間 11月22日（木）から12月6日（木）まで

2 投票方法

県議会ホームページのトップページからご案内する投票フォームを開き、10大ニュースの候補（自由記載を含め19項目）のうちから最大10項目にチェックを入れ、送信することで投票できます。

3 10大ニュース候補（概要は別紙のとおり）

【開かれた議会運営の実現】

- ① 「みえ現場 de 県議会～観光・交流の推進～」を開催（1月）
- ② 県議会新体制の発足（議長、副議長、正副委員長等の選出）（5月）
- ③ 「みえ高校生県議会」を開催（8月）
- ④ 議会中継への手話通訳導入（10月）
- ⑤ 「みえ県議会出前講座」実施要領の見直し等を開始（10月）
- ⑥ 「みえ現場 de 県議会～ダイバーシティ社会の推進～」を開催（11月）

【住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進】

- ⑦ 「平成30年版成果レポート」に関し知事に申し入れ（8月）

【独自の政策提言と政策立案の強化】

- ⑧ 議会改革推進会議総会に議会改革度の向上及び議会基本条例の改正に関する検討結果を報告（3月）
- ⑨ 障がいの有無にかかわらず誰もが共に暮らしやすい三重県づくり条例（議員提出条例）の制定（6月）
- ⑩ 大規模な災害その他の緊急事態への対応に関する規定を盛り込む議会基本条例（議員提出条例）の改正（6月）
- ⑪ 「大規模な災害等緊急事態への県議会の対応に関する検討会」を設置し、検討を開始（6月）

- ⑫ 「若者と政治」、「スポーツによる地域振興」、「議会改革」、「災害時における議会の役割等」をテーマにした「議員勉強会」を開催（1月、3月、10月、12月）

【分権時代を切り開く交流・連携の推進】

- ⑬ 紀伊半島三県議会交流会議を熊野市で開催（7月）

【議員報酬、政務活動費及び選挙など】

- ⑭ 議員の定数（45人→51人）、選挙区等の見直しに関する条例（議員提出条例）の可決（3月）
- ⑮ 政務活動費を減額（4月）
- ⑯ 「議会経費削減に関する検討プロジェクト会議」を設置し、検討を開始（7月）
- ⑰ 議員の定数（51人→45人）、選挙区等の見直しに関する条例（議員提出条例）の否決（9月）

【その他】

- ⑱ 公共政策大学院からインターンシップ実習生を受入れ（9月）
- ⑲ 上記以外であなたがお薦めの取り組み（自由記載）

4 10大ニュースの決定・発表

同時期に実施する「県議会傍聴者」「e-モニター」「県議会議員」による投票結果も参考に、正副議長により決定し、12月の議長定例記者会見で発表します。

〈参 考〉

平成29年三重県議会の活動10大ニュース

【開かれた議会運営の実現】

- 議長定例記者会見における手話通訳の導入（2月）
- 議会中継への手話通訳導入の方針を決定（9月）

【住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進】

- 「子どもの貧困対策調査特別委員会」の委員長報告及び知事への提言（3月）
- 「障がい者差別解消条例策定調査特別委員会」を設置（5月）
- 「働き方改革調査特別委員会」を設置（5月）

【独自の政策提言と政策立案の強化】

- 「平和のつどい」に協力（8月）
- 「北朝鮮の地下核実験及び弾道ミサイルの発射に抗議する決議」を全会一致で可決（9月）

【政務活動費及び議員の定数・選挙区】

- 政務活動費を減額（4月）
- 政務活動費にかかる領収書等のインターネット公開（7月）
- 県議会議員の選挙区及び定数について意見募集（9月）